別紙様式第11号（第89条関係）（平20内府財経産令2・追加、令元内府財経産令1・一部改正）

（表）

番　　号

株式会社商工組合中央金庫法第五十八条第三項の規定による

立　入　検　査　証

写　　真	（押出スタンプ割印）

職名及び氏名

年　　月　　日生

年　　月　　日交付

発行者　　㊞

（裏）

株式会社商工組合中央金庫法（抄）

（立入検査）

第58条　主務大臣は、商工組合中央金庫の業務の健全かつ適切な運営を確保するため必要があると認めるときは、その職員に商工組合中央金庫及び代理組合等の営業所その他の施設に立ち入らせ、その業務若しくは財産の状況に関し質問させ、又は帳簿書類その他の物件を検査させることができる。

2　主務大臣は、前項の規定による立入り、質問又は検査を行う場合において特に必要があると認めるときは、その必要の限度において、その職員に商工組合中央金庫の子法人等若しくは商工組合中央金庫から業務の委託を受けた者の施設に立ち入らせ、商工組合中央金庫に対する質問若しくは検査に必要な事項に関し質問させ、又は帳簿書類その他の物件を検査させることができる。

3　前二項の規定により立入検査をする職員は、その身分を示す証明書を携帯し、関係人にこれを提示しなければならない。

4　第一項及び第二項の規定による権限は、犯罪捜査のために認められたものと解釈してはならない。

第72条　次の各号のいずれかに該当する者は、一年以下の懲役又は三百万円以下の罰金に処する。

二　第十一条第一項若しくは第五十八条第一項若しくは第二項の規定による職員の質問に対して答弁をせず、若しくは虚偽の答弁をし、又はこれらの規定による検査を拒み、妨げ、若しくは忌避した者

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ｂ８とすること。